

聖書的成功の法則 II 列王記 6 章 2019 年元旦礼拝

1. 主と心が一つであること 聖書が教える霊的体験の水準

+現在進行形で神のことばが語られ、次々と神の御心が成就していく

*ヨハネ 15:7 あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまるなら、何でもあなたがたのほしいものを求めなさい。そうすれば、あなたがたのためにそれがかなえられます。あなたがたが多くの実を結び、わたしの弟子となることによって、わたしの父は栄光をお受けになるのです。

2. 預言者と神の愛 神の超自然的な方法を通して神の愛と哀れみを学ぶ

+エリシャは神の御心を知り、戦わずに勝つ神の愛を教えた

+敵を愛し、迫害するものの為に祈る祈りが平和をもたらす

*ルカ 6:27 しかし、いま聞いているあなたがたに、わたしはこう言います。あなたの敵を愛しなさい。あなたを憎む者に善を行いなさい。6:28 あなたをのろう者を祝福しなさい。あなたを侮辱する者のために祈りなさい。・・・6:35 ただ、自分の敵を愛しなさい。彼らによくしてやり、返してもらうことを考えずに貸しなさい。そうすれば、あなたがたの受ける報いはすばらしく、あなたがたは、いと高き方の子どもになれます。なぜなら、いと高き方は、恩知らずの悪人にも、あわれみ深いからです。6:36 あなたがたの天の父があわれみ深いように、あなたがたも、あわれみ深くしなさい。

+神の愛を求め、神の愛をことばを通して解き放つ（預言がもたらす神の国）

*I コリント 14:1 愛を追い求めなさい。また、御霊の賜物、特に預言することを熱心に求めなさい。異言を話す者は、人に話すのではなく、神に話すのです。というのは、だれ

も聞いていないのに、自分の霊で奥義を話すからです。ところが預言する者は、徳を高め、勧めをなし、慰めを与えるために、人に向かって話します。異言を話す者は自分の徳を高めますが、預言する者は教会の徳を高めます。私はあなたがたがみな異言を話すことを望んでいますが、それよりも、あなたがたが預言することを望みます。もし異言を話す者がその解き明かしをして教会の徳を高めるのでないなら、異言を語る者よりも、預言する者のほうがまさっています。・・・39 それゆえ、私の兄弟たち。預言することを熱心に求めなさい。異言を話すことも禁じてはいけません。ただ、すべてのことを適切に、秩序をもって行いなさい。

*マルコ 13:21 そのとき、あなたがたに、『そら、キリストがここにいる』とか、『ほら、あそこにいる』とか言う者があっても、信じてはいけません。13:22 にせキリスト、にせ預言者たちが現れて、できれば選民を惑わそうとして、しるしや不思議なことをして見せます。13:23 だから、気をつけていなさい。

3. 神の国の幸いを体験するカギ 2019 年は神のことばの力を体験する年

*詩編 119:130 みことばの戸が開くと、光が差し込み、わきまのない者に悟りを与えます。

+エリシャの様に生きるために主は聖霊をくださった

*ヨハネ 16:12 わたしには、あなたがたに話すことがまだたくさんありますが、今あなたがたはそれに耐える力がありません。しかし、その方、すなわち真理の御霊が来ると、あなたがたをすべての真理に導き入れます。御霊は自分から語るのではなく、聞くままを話し、また、やがて起ころうとしていることをあなたがたに示すからです。御霊はわたしの栄光を現します。わたしのものを受けて、あなたがたに知らせるからです。